

令和5年度 自己評価・学校関係者評価書（結果公表シート）

令和6年4月12日
認定こども園東海幼稚園

1 幼稚園の教育目標

- 1 心身共に健やかに明るく、進んで遊びやその仲間に加われる自主性に富んだ子供に教育する。
- 2 あやまちを素直に反省し、責任感を持ちうる子どもに教育する。
- 3 生き物とのふれあいを通し、命の大切さを実感し、生かし合い世の中のためにつくすということが出切る子供に教育する。
- 4 恵まれていることを喜び感謝し、自ら使命を果たす子供に教育する。

2 本年度の重点課題（学校評価の具体的な目標や計画）

以前の生活に戻りつつある中で、地域活動への参加や幼小連携の取組など、コロナ禍で途切れてしまった活動に重きをおきながら、個々に合った援助を更に強化し、子ども一人ひとりの良さを引き出し、生きる力(非認知能力)を育てる

3 評価項目の達成及び取組状況

評価項目	結果	反省並びに改善策	評価	関係者評価
保育の計画性	B	コロナ前に取り組んでいた諸活動を行えるようにはなかったが、細かな計画を忘れていたこともあり、更なる綿密な計画が必要だった	B	前年度より計画していた事柄は増えていたが、計画の重要性を教師一人ひとりが感じ取り、更に細かいところまで計画したら個々が成長するのではないかと思った
保育のあり方幼児への対応	B	個の育ちを意識し過ぎて、全体での育ちが少し疎かになっていたのではないか	B	一人ひとりへの対応が十分になされていると感じた
教師として資質能力、適正等	B	教師一人ひとりが目的を持ち、個人研修に取り組めた	B	個々の資質向上を目指す姿がみられた

保護者への対応	B	前年度の反省を活かし、教師一人ひとりが意識を持って保護者への対応(言動)に取り組めた	A	教職員間での意識が変わり、保護者対応ができていたと思った
地域の自然や地域との関わり	A	参加可能な地域行事には全て参加できた	A	意欲的に地域行事に参加している姿がみられた
研修と研究	B	園内研修では、その時に注意したい共通課題を、一人ひとりが深く考え、改善していく様子が見られた	B	共通課題に、各自が回答したことで、教師間の意識改善に繋がったと思った
外部アンケート	B	園独自の子育てクラブ以外でも未就園児に参加してもらうことが出来、アンケートをとることができた	B	アンケートを基に、次に繋げようとする姿がみられた

A 十分に成果があった B 成果があった C 少し成果があった D 成果がなかった

4 本年度の重点課題の総合的な評価結果

地域活動や幼小連携に繋がる活動の計画、また他園との連携を図ろうと積極的に取り組む姿がみられた。
教師一人ひとりが【非認知能力】について考え、行動しようとする姿もみられた

5 今後取り組むべき課題

課題	具体的な取り組み方法
一人ひとりが大切にされ、みんなが居心地の良いクラスや園作りを目指す	必要とする支援は、“一人ひとり違う”ということを再確認し、個々に応じた援助を全教職員で考えたり、環境を整えたりしてともに育つクラス作り(園作り)「インクルーシブ保育」を目指す→平等ではなく公平を目指す

6 学校関係者評価委員会からのコメント

子どもたち一人ひとりが、毎日笑顔で過ごせる(大切にされる)(安心して過ごせる)居心地の良い園を目指してて協力し続けてください